

9 降雪時の対応について

12月に入り、日本海側では寒波の影響で記録的な大雪に見舞われ、交通障害や停電に見舞われています。また年明け1月から2月にかけては、南岸低気圧が通過することにより太平洋側に大雪が降ることが予想されます。

職員の安全確保のため、降雪時における警報等の発令時の対応として、出勤前及び出勤後の帰宅困難と予想される場合は、早期の閉館の判断をしたいと思えます。

(1) 判断基準

① 横浜地方気象台発表の「横須賀地区」に次の警報が発令されたとき

警報
大雪警報
暴風雪警報
大雪特別警報
暴風雪特別警報

② 閉館時間

警報等	閉館時間
午前6時の時点で発表継続中	朝から閉館
午前6時の時点で、今後解除の見込みがある場合	様子を見ながら出勤
出勤後、午後2時の時点で発表継続中	午後3時、閉館
市内の降雪状況により帰宅が困難と思われるとき	随時

③ 市内の降雪状況により帰宅が困難と思われるとき

◆横須賀市の災害監視カメラ

場所	カメラ名称	路線
①上町3丁目	上町歩道橋付近	横須賀三崎線(三崎街道)
②武1丁目	三島神社入り口前	野比北武線(通研通り)
③平作4丁目	エコミルトンネル前	坂本芦名線
④追浜町1丁目	湘南鷹取跨線橋付近	湘南鷹取団地線